I-O DATA

M-MANU201493-01

環境移行ガイド

Serial ATA対応内蔵2.5インチSSD
SSD-3Sシリーズ

ご注意

●移行元（パソコン）の HDD 使用容量が、移行先（本製品）の容量より大きい場合、 環境移行はできません。
事前に、以下の方法で使用容量を小さくしてください。
・不要なファイルやアプリケーションを削除する。
・他の HDD や BD/DVD などにデータを移動する。

環境移行までの流れ

使用中のパソコンの環境を本製品に移行するには、環境移行ソフトウェア「HD 革命 /CopyDrive Ver.5」を利用します。
本紙では、「HD 革命 /CopyDrive Ver.5」の入手、インストール、環境移行するまでを説明しています。

1. ソフトウェアを入手する
①弊社 Web サイトにアクセスする
②「HD 革命 /CopyDrive Ver.5」をダウンロードする

2. インストールする
「HD 革命 /CopyDrive Ver.5」をインストールする
（本紙に記載のシリアル番号を入力する）

3. 環境移行する
「HD 革命 /CopyDrive Ver.5」を使用して、環境移行する

4. 既存のHDDと入れ替える
別紙【取扱説明書】の【本製品の取り付けについて】をご確認ください。

ソフトウェアを入手する

1 以下のサポートライブラリにアクセスする
http://www.iodata.jp/lib/

2 本製品の型番で検索する

※本製品の型番は、箱に記載されています。

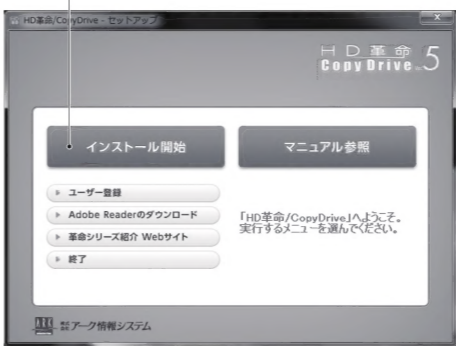
3 お使いの OS をクリック

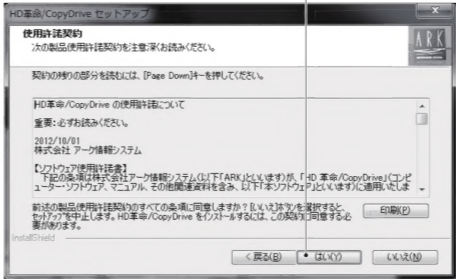
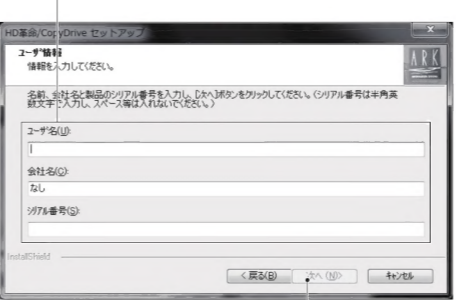
この後、画面の指示にしたがってダウンロードします。

インストールする

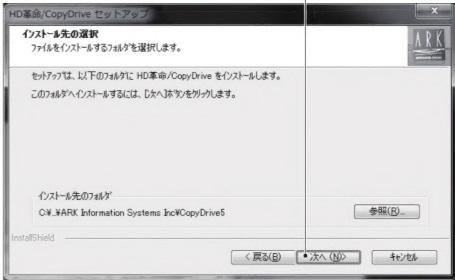
ソフトウェアのインストールと、シリアル番号を入力して使用可能にします。

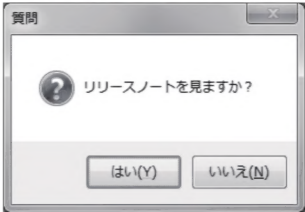
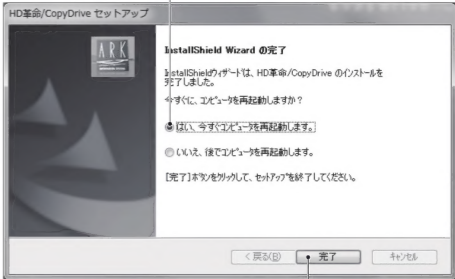
1 ダウンロードしたファイル「HDCOPYDRIVExxxL.exe」を起動する
※「xxx」はバージョン番号
※[ユーザー アカウント制御] が表示されたら、[はい] をクリック

2 [インストール開始] をクリック

3 [次へ] をクリック

4 [はい] をクリック

5 ①ユーザー名と以下のシリアル番号を入力

②[次へ] をクリック

「HD革命/CopyDrive Ver.5」のシリアル番号

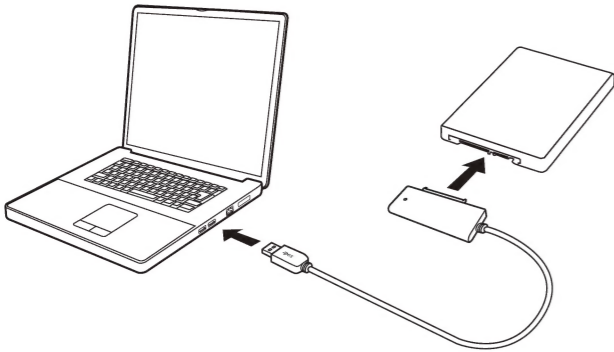
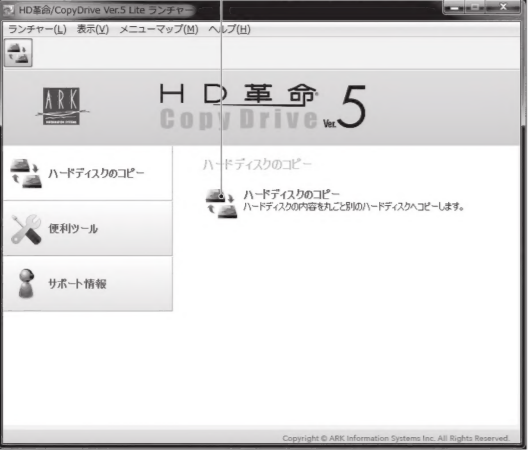
6 [次へ] をクリック

インストールが始まります。しばらくお待ちください。

7 必要に応じてリリースノートを確認する

8 ①[はい] を選ぶ

②[完了] をクリック

パソコンを再起動します。

再起動したら、インストールは完了です。
裏面で環境移行をおこないます。

環境移行する

1 本製品とパソコンを
添付の「USB 3.0 対応 SATA-USB 変換ケーブル」
でつなぐ

※USB 3.0 対応 SATA-USB 変換ケーブルの色・形状は、
異なる場合があります。

USB 3.0対応SATA-USB変換ケーブルについて

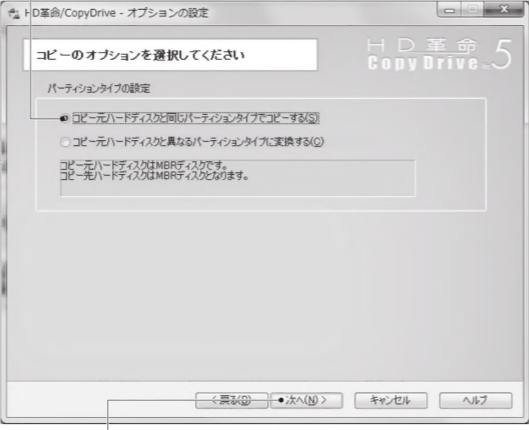
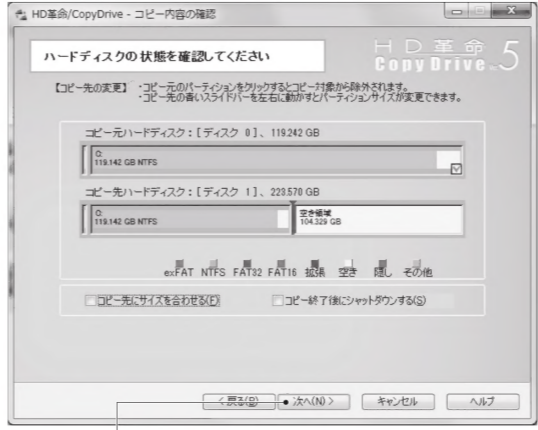
●本製品への環境移行時に使用します。その他の目的
では使用しないでください。
●本製品専用です。他の機器には使用しないでください。
ケーブルや接続機器の故障の原因となる恐れがあります。
●デスクトップパソコンなど本製品とパソコンを SATA で
直接つなげられる場合は使用しません。

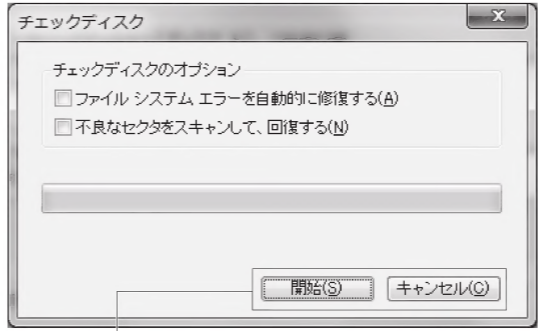
2 「Ark ランチャー」を起動する

Arkランチャー

※[ユーザー アカウント制御] が表示
されたら、[はい] をクリックします。

3 [ハードディスクのコピー]
をクリック

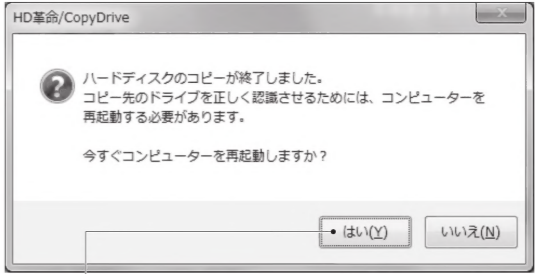
4 移行元パソコンの HDD を選ぶ

5 ①移行先 (本製品) を選ぶ

②[コピースタート] をクリック

6 ①[コピー元ハードディスクと同じ
パーティションタイプでコピーする]
を選ぶ

②[次へ] をクリック

7 [次へ] をクリック

本製品のパーティションサイズを変更できます

本製品（下）の青いバーを動かすと空き領域を調整できます。
必要に応じて空き領域を調整してください。

8 チェックディスクを実行するかどうかを選ぶ

実行する場合は [開始]、
実行しない場合は [キャンセル]
をクリック

9

[開始] をクリック

ディスクのコピーが開始されます。
しばらくお待ちください。

10

[はい] をクリック

パソコンが再起動したら、環境移行は完了です。
パソコンの HDD を取り外し、本製品を取り付けてください。